

14-4

いろいろな学校



活動

にほん がっこう せいふく しょうかい き
日本の学校の制服の紹介を聞
く。

かたち



時間

せつめい編

文-53 なければなりません

文-54 Vなくてもいいです

談話の技術

準備する物

使うことば

がっこう おお とうきょう せいふく き ふく まいにち かんが くる くつ は
学校、大きい、東京*、制服*、着る、服、毎日、考える、そして、黒い、靴、履く、
かばん、持つ、男、生徒、髪、短い、切る、京都*、デザイン*、いい、思う、特に、
ネクタイ、かわいい*、女、普通、毎月、一日、朝礼*、大阪*、新しい、規則、
すく す っ の
少ない、好き、アクセサリ、付ける、伸ばす*

ネクタイをする

手 順

1. 学習者はペアになる。
2. 4つの絵を見て、それぞれの学校ではど
んなきまりがあるか考えて、話し合う。
3. テープを聞いて、内容と合っている絵を
選ぶ。
4. もう一度テープを聞いて、ペアでお互い
に絵の学校について説明する。

モデルテキスト

(1) わたしの^{がっこう}学校は^{おお}大きい^{がっこう}学校で、^{とうきょう}東京に^ああります。学校へ行くときは、^{せい}せい服^をを着なければなりません。せい服があるから、学校へ着て行く^{ふく}服を^{まいにち}毎日^{かんが}考えなくてもいいです。そして、^{くろ}黒いくつをはいて、^{くろ}黒いかばん^もを持たなければなりません。男の^{おとこ}生^{せい}とは^{みじか}かみを^き短く切らなければなりません。

(2) わたしの^{がっこう}学校は^{きょうと}京都に^ああります。わたしの^{がっこう}学校の^{せい}せい服^はは、^{デザイン}デザインが^{いい}いい^{おも}と思います。特に、^{ネクタイ}ネクタイが^{かっこいい}かっこいいです。男の^{おとこ}生^{せい}とも^{おんな}女の^{せい}生^{せい}とも^{ネクタイ}ネクタイを^しします。ふつうの^ひ日は、^{せい}せい服^をを着なくてもいいです。^{まいつき}毎月^{ついたち}一日の^{ちょうれい}ちょうれいの^{とき}ときには、^{せい}せい服^をを着なければなりません。

(3) わたしの^{がっこう}学校は^{おおさか}大阪に^ああります。^{あた}新しい^{がっこう}学校で、^{がっこう}学校の^ききそく^はは^{すく}少ないです。^{せい}せい服^ががないから、^{まいにち}毎日^す好きな^{ふく}服^をを着て、^{がっこう}学校へ行くことができます。^{アクセサリ}アクセサリをつけてもいいです。男の^{おとこ}生^{せい}とが、^{かみ}かみを^{のば}のばしてもいいです。でも、^{がっこう}学校へ着て行く^{ふく}服を^{まいにち}毎日^{かんが}考えなければなりません。

^{こた}< 答え > (1) C、(2) A、(3) D

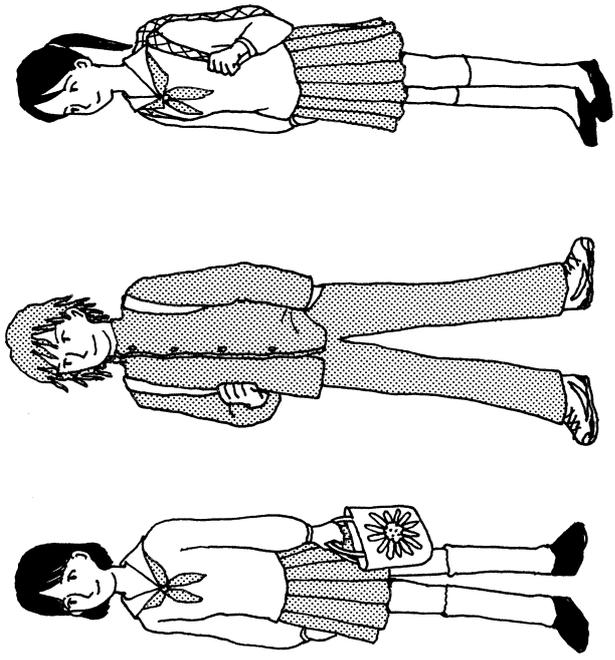
バリエーション

(1) <モデルテキスト>を^{さんこう}参考にして、自^じ
^{ぶん}分の^{がっこう}学校の^{きそく}規則を^{しょうかい}紹介する^{さくぶん}作文を書^かく。

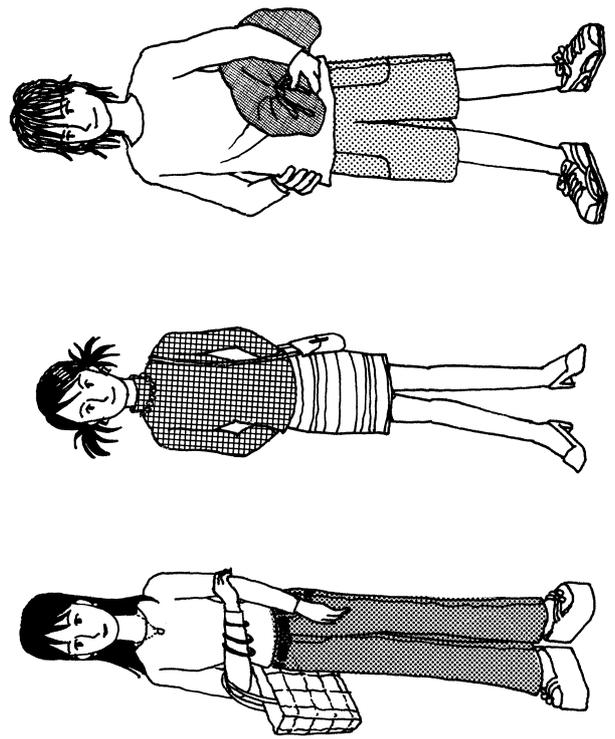
先生へ

- ・ 練習^{れんしゅう}の前に、制服^{まえ}など身^{せいふく}につけるもの^みに関する^{かん}ことば^{かくにん}を確認する。

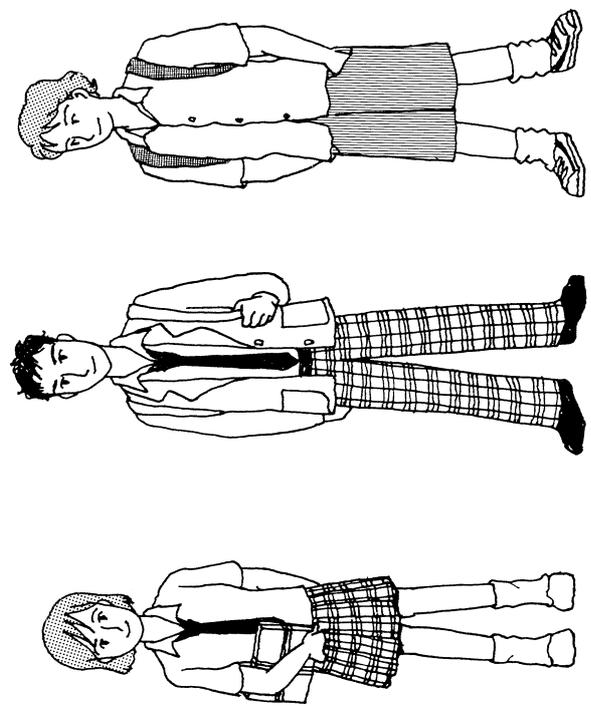
B



D



A



C

